



はまこう通信

第7号
平成31年4月

株式会社浜工務店 電話：079-424-3730 F A X：079-424-3446

■■■この「はまこう通信」は、私とご縁のあった方に差し上げている個人通信です■■■

◆新元号「令和」◆

こんにちは。株式会社浜工務店の濱です。はまこう通信第7号、そして平成最終号をお届けします。新元号決まりましたね。『令和』綺麗な響きのいい元号ですね。平成を振り返ると昭和64年、私は中学3年生・・・高校受験真っ只中。その春、高校に合格し、平成元年に晴れて高校入学しました。あれから30年超・・・早いですね～～あつという間でした。

平成は阪神大震災、新潟地震、東日本大震災、熊本地震など本当に災害が多い時代でしたね。大学時代に経験した阪神大震災は、当時神戸・三宮でバイトしていたのであの街の光景は忘れません。また、JR線が不通であったため大学からの帰り、芦屋から神戸まで歩いて帰りました。住宅は軒並み倒壊し、ビルは傾き、阪神高速は橋脚が折れ倒壊 etc 自然の猛威に人間の無力さを感じながら歩いていました。日本は地震大国です。大地震はいつ起きても不思議ではなく、東海地震はもうそこまで来ているといわれています。避けて通れない物に対し、どう準備し、対処するか重要ですね。どれだけ耐震技術が向上しても、想定外の事が今までもこれからも起きると思います。個人としても、そして地元密着企業としても、その時何ができるのか意識しながら過ごせたらと思います。

最近、私が歳を重ねた分、お客様も高齢化し、随分足腰が弱くなっておられるのを見ます。階段野上り下りが辛くて手摺取付のご依頼をいただいたりしています。「転ばぬ先の手摺」です。転んで骨折などをしてしまい歩けなくなってしまうと一気に足腰が弱くなってしまいます。「まだ、大丈夫！いらんねん！」という声が多いのですが、付いていれば無意識につかんでいるのが【手摺】です。転んで怪我をして介護を必要とするようになってからでは遅いので、早めにご相談下さい。

令和元年、今まで以上に介護予防工事の重要性、またそれに関連する情報を1人でも多くのお客様、地域の皆様に発信できるように努力します。

皆さんが元気で長生きできる手助け・住環境作りを心掛けます！



◆発行者コラム◆

4月末の総会をもって2年間務めたPTA会長を退任します。とにかく走り回った2年間でした。もう終わりとなると、あ～もう学校に足を運ぶこともないのかな～と、どこか寂しく思う自分がいることに気づきました。自分なりに一生懸命やり、また普通ではできない事を経験できたことは今後の人生においても糧となると思っております。・・・ほんと、よくやったと思います😊

【発行者プロフィール】

株式会社浜工務店
専務取締役 濱 宏持 (はま こうじ)
生年月日: 昭和49年2月25日生まれ
出身地: 兵庫県加古川市
趣味: サッカー、フットサル

経歴: 市立浜の宮小学校→浜の宮中学校
→県立加古川西高校→摂南大学
(株)ハウスプロメイン→浜工務店
打ち込んできたもの: サッカー
家族構成: 妻、息子二人
夢: ワールドカップ決勝戦を観戦

